



いちょうの森だより

いちょうの森こども園 園だより No.89 令和7年9月1日発行
〒709-0721 桜が丘東 3-3-496
TEL:086-956-2022 FAX:086-956-2023



野上 香菜子

日々の保育で「そんな言葉かけができるようになったの」と思うことが増えたり、すぐに自分の感情をぶつけるのではなく、まず友だちと話をしようとする姿が増えてきて、こどもたちの成長を感じるとともに、私自身もこどもたちと一緒に成長していきたいと思っています。

声かけの仕方
室内で遊んでいた時のことです。Aさんが使っていたブロックが欲しかったBさんが、何も言わずにそのブロックを手に取りました。すると、Aさんは「おんなじのつくろうか?」とBさんに声をかけていました。きっと、自分が頑張った作ったブロックを取られ、嫌な気持ちの方が強かったと思うのですが、優しい声かけをしていました。そのような場面の時、私はつい「友だちの取ったらだめよ」「貸してって聞いてみた?」などと、否定的な声かけをしてしまっていました。また、こどもからの声がかかるよりも前に、事前に声をかけていました。Aさんの声を聞いて、今までの私の対応だと、トラブルが起きた時の、こども同士の対話や解決する機会を減らしてしまっていることに気がきました。大人の介入が必要な時もありますが、見守ることでこどもの成長に繋がることを学びました。

いちょうの森こども園 HP には、QR コードまたは下記の HP アドレスよりアクセスできます。

<https://ichounomori.okayamakodomokyokai.jp/>



いっちょうやるか！（つき組）

自分で作った船で

牛乳パックにシールを貼り付け、オリジナルの船を作りました。こどもたちは自分の船を早くプールに浮かばせたい様子です。そして待ちに待ったプールの日には、「船、持って行こう」とCさんが言うと、その声を聞いた他の子もぱっと明るい表情になり、みんなで船を手にはプールへ向かいました。

プールでは船が浮かぶか試したり、波を立てたりして、船が移動するのを楽しんだりしました。自分で作ったものを使って遊んでみる喜びを感じられたと思います。

井上 隆雄



クラス自慢（ゆき組）

夏といえば、夏祭り！

先日ゆき組で夏祭りをしました。屋台は、こどもたちと一緒に作った焼きそばやたこ焼き、唐揚げなどが並びました。フライドポテトやかき氷、アイスクリームの屋台も並び、好きなものを「ちょうだい」の言葉とともに手にするこどもたち。お客さんを楽しんだ後は、売り子になり、他クラスをおもてなし。その後はうらじゃを踊り、製作した花火を見ました。大人もこどもと一緒に全力で楽しみ、素敵な夏の思い出ができました。その後は、夏祭りの延長で「いらっしやいませ」の声飛び交うゆき組でした。

藤田 葵

今月のうた（はな組）

いぬのおまわりさん

♪まいごのまいごのこねこちゃん あなたのうちはどこですか
おうちをきいてもわからない なまえをきいてもわからない
ニャンニャンニャンニャーン ニャンニャンニャンニャーン
ないてばかりいるこねこちゃん いぬのおまわりさん
こまってしまつてワンワンワンワン ワンワンワンワン



はな組の部屋には、ねこのカレンダーがあります。毎月、変わるのを見て写真を指差したり、「おー！」と声を出して喜んだり、興味津々の様子です。

そこで、いぬのおまわりさんのうたを歌うと、このうた＝ねこの写真というのが認識できたようで、歌いだすと写真の方を見て指さす姿がありました。ぜひ、お家でも歌ってみてくださいね。

渡中 有紀子

8月のベストショット（友だちと一緒に）

みんなで水あそび（そら組）

水あそびの時には、友だちと「きょうはなにをする？」「どろのところにいこうや」と相談して一緒に何をしようか考え、あそびを共有していました。水を流すと自然にできる川に入り、泥の感触を楽しんだり、花をつぶして色水を作ったりして、夏ならではのあそびを友だちと一緒に思いきり楽しみました。

鈴木 美夕



協力してクッキング（ほし組）

5月から育てたかぼちゃを使い、かぼちゃサラダを作りました。グループに分かれて作業をしたのですが、友だちが種を取るときやかぼちゃをつぶす時、友だちが作業しやすいようにかぼちゃやボウルを押さえる姿がありました。そうやって協力して作る姿は素敵でした。出来上がったかぼちゃサラダはとてもおいしかったです。

これからも、友だちと一緒に協力したり考えたりできるような活動をしていきたいと思います。

野上 香菜子



友だちとのゆったり時間（つき組）

つき組のこどもたちは絵本を見るのが好きです。園にはたくさん種類の絵本がありますが、最近友だちと一緒に絵本を見ている姿をよく見かけます。一緒に見ながら「これ〇〇よね」「あ、△△だ」などと伝え合いながら、絵本を見て楽しい気持ちを共有しているようです。同じ絵本を見て仲睦まじく微笑み合っているこどもたちの姿を見ると、友だちの存在が大きくなっていることも感じます。

井上 隆雄





みんなでパタパタ（にじ組）

「うちわばたばた」の絵本のティッシュをパタパタする場面を見て「これしたい！」とリクエストがあり、みんなで花火のうちわを作りました。絵本を見て予習し、みんなで輪になって「せーの」で一斉に扇ぎました。みんなで力を合わせて大きな風を吹かせることができ、息を合わせてする姿に成長を感じました。

竹林 亜純



できたー！いえーい！（ゆき組）

誰かが積み木を積み始めると、「やってみよう」「楽しそう」と周りに友だちが集まってきます。一人で積む子もいれば、友だちの積んでいる所にそっと乗せてみる子もいます。

そんな中、Dさんが積み木を積んだ後、Eさんが積み終わるのを待って「Eちゃん、いえーい！」と2人で喜び合っていました。今度はそれが楽しくて、積んでは「いえーい」と手を合わせる2人。平行あそびから、喜びを共有できるように…成長を感じる一場面でした。

藤田 葵



いないいないばあ！（はな組）

昼寝の時間になると、自分の布団を見つけては、ごろんと寝転がるこどもたち。ある日、タオルケットで顔を隠し「ばあ！」と顔を出す遊びを始めたFさん。それを見て、周りにいた友だちが集まり、みんなでいないいないばああそびが始まりました。

幼いながらも友だちの存在に気付き、一緒に楽しく関わる姿が、とっても微笑ましかったです。

渡中 有紀子

